

表面処理(めっき)を通じて社会に貢献する

吉野電化工業株式会社



3年以内離職率	-
平均有休消化日数	9.8日
平均勤続年数	9.4年



研究開発部(吉川市)では試作や新技術の研究を行っています。

「めっき」は自動車から電子機器まで幅広い分野において欠かせない技術です。多様な素材にめっき・熱処理加工を一貫して行う生産ラインは日本を代表するメーカー各社から高い評価を頂いています。県内3工場の他、ベトナムにも生産拠点を有し、自動車関連部品を中心にめっき加工を行っています。研究開発部には最先端の分析機器を設置し、生産現場とお客様、研究機関等が一体になって先進的なめっき技術の検討を行っています。

採用関連情報

- 採用区分 ----- 文・理系(大/院/短/専)
- 採用担当窓口 --- 総務部
(TEL : 048-951-1111)
- 大卒初任給 ----- 200,000円
- 平均年齢 ----- 40.5歳
- 月平均所定外労働時間 --- 11時間
- 週休 ----- 日曜日及び月平均2回土曜日
- 研修制度 ----- 新入社員研修、ライン長研修等
その他の制度・取組 ---

正社員の採用状況

	2014	2015	2016
新卒者等			
採用者数	5人	4人	4人

企業情報

- 所在地 ----- 〒342-0008
埼玉県吉川市旭1-2
- 電話 ----- 048-951-1111
- ホームページ --- <http://www.yoshinodenka.com>
- 代表者 ----- 吉野 寛治
- 設立 ----- 1946年3月(創業 1935年1月)
- 資本金 ----- 9,999万円
- 正社員数 --- 184人(男129人・女55人)
- 事業所 ----- 埼玉県越谷市・吉川市

業績

	2014	2015	2016
売上高	429,709万円	426,549万円	372,171万円
営業利益	5,819万円	9,217万円	1,391万円

就職活動中の学生等へのメッセージ

製造に関わる仕事は日本の産業を根幹から支えるやりがいのある仕事です。当社の自動車向けのめっき加工には世界規模のメーカーで採用されている部分もあります。研究開発部には最先端の分析機器を整え、自社独自の技術開発のみならず、各大学等との共同研究も積極的に行っています。製造部門、事務部門、研究開発部門等、それぞれの部署で個人が能力・適性を発揮して、高い品質の製品をお客様に提供しています。

学生から見た企業の魅力

吉野電化工業株式会社の魅力は、社員の皆さんが自分の仕事に誇りを持って取り組んでいるところだと思いました。「めっき」というものは、ほとんどの製品に使われており、日本の産業を影で支えているという点に魅力を感じました。新たな加工、熱処理の開発にも力を入れており、どんどん新しいことにチャレンジしていることも魅力だと思いました。